

令和2年度 事業計画

東京都建設防災ボランティア協会は、東京都の地域に大規模な地震災害及び大規模な土砂災害が発生したとき、東京都建設局等に協力し、公共土木施設、砂防施設及び土砂災害危険箇所に係る、被災情報の迅速な収集や応急復旧などの支援活動を行うことによって、被災地域への円滑な救援活動や被災施設の早期復旧等を図り、もって地域社会に貢献することを目的としています。

その設立は平成7年に、阪神・淡路地方をマグニチュード7.2という大地震が襲い、未曾有の大被害をもたらしたことが契機となっています。日本の近代都市が初めて経験した直下型大地震であり、土木構造物個々の耐震性に止まらず、都市構造のあり方にも警鐘をあたえ、更には危機管理体制、市民の防災意識、或いは救援のボランティア活動などの多くの教訓を残しました。

その教訓を踏まえ、当協会は平成9年6月に東京都建設局、東京都駐車場公社（現・東京都道路整備保全公社）、東京都公園協会の協力、支援を得て設立されました。

協会設立後、平成12年6月の三宅島火山噴火、そして全島民避難という災害に見舞われました。さらに、平成23年3月には未曾有の大災害を引き起こした東日本大震災が発生しました。平成28年4月には震度7クラスの熊本地震で大きな被害が発生しております。平成30年には西日本を中心とした7月豪雨、9月には震度7の北海道胆振東部地震がありました。昨年、令和元年には台風19号による被害は東京都にも甚大な豪雨災害をもたらしました。毎年のように、全国各地で大規模な災害が続いています。今後、マグニチュード8クラスの巨大地震と予想される東海沖地震の発生の切迫性が指摘されています。日頃から防災に対する意識を高めていく必要があります。

国においては、平成30年7月豪雨を踏まえた水害・土砂災害からの避難対策に関して「防災基本計画」を令和元年5月に修正しました。「自らの命は自らが守る」意識の徹底や地域の災害リスクととるべき避難等周知を図ることとしています。また、東京都においては平成30年3月に地震、風水害及び火山噴火の自然災害を対象に2020年を見据えたスピード感ある防災対策の取組推進や、都民の理解と共感に基づく自助・共助の更なる進展を目的として「セーフシテイ東京防災プラン」を策定しました。防災対策の「見える化」等による「分かりやすさ」の追求、女性視点の防災対策の推進、火山対策や熊本地震の教訓の具体化など、新たな施策を適切に反映、計画的なプランの進捗管理の実施の4つを特徴としています。これに基づいた防災プランの進捗レポート2019が策定されております。

当協会もこうした国及び東京都の防災対策の新たな展開を十分に理解し、「防災訓練」や「普通救命講習会」などを通じて、より一層災害時の技術や能力の向上、局・各事務所との連携強化に努めてまいります。

今年度も引き続き、東京都建設局、東京都道路整備保全公社、東京都公園協会と協力し、有事に備え充実した活動を進めてまいります。

I. 防災訓練等

防災訓練等の計画については例年9月1日の「防災の日」周辺で実施してきましたが、今年度は11月

22日（日）に「東京都・北区合同防災訓練」が計画されています。

例年、防災訓練は、震災時等における自助・共助体制の確立並びに行政及び防災機関の連携を目的としています。訓練は①地域住民の避難場所への避難訓練等②住民共助による訓練③建物倒壊からの救出救助活動訓練等が行われます。防災訓練に該当する班のリーダーには、後日、詳細な計画をお知らせしますので各事務所、会員との連絡調整を宜しくお願いします。

また、「東京都・多摩地区市町村との合同風水害対策訓練（土砂災害対策）」、「東京都・島しょ地区との合同総合防災訓練（津波対策）」が計画されるものと思います。

これらの防災訓練等については東京都ホームページで公表されますのでご覧いただければと思います。

「初動対応訓練」は、例年のとおり建設局と連携して参加していきます。実施時期は毎年寒い季節になりますが、多くの会員の方々の参加をお願いします。

訓練は毎年新たな項目を取り入れ、習熟度の向上に努めております。令和2年度の訓練内容は現在のところ確定しておりません。内容が固まり次第、各班リーダーにお知らせしますので、各班リーダーは、該当する事務所と調整のうえ、会員に周知・連絡をお願いします。

II. 講習会・見学会

会員の見聞を広め、知識や技能の向上を図るため、研修会として「普通救命講習会」を実施してきましたが、近年、新規会員の減少、高齢化に伴う体力的なことも重なり、受講者数が少なく団体としての条件を満たさなくなってきました。今年度からは個人としての受講をお願いします。なお、普通救命講習会は、日本赤十字社、東京消防庁、各消防署、（公財）東京防災救急協会等で実施しており個人での受講ができます。個人で受講された方には講習会費用の助成をします。

また、例年通り「砂防講習会」及び「防災講習会」も開催します。

「施設見学会」については、局事業の実施箇所等で多くの会員の参加できる場所を選定します。現在、候補地を選定しているところです。

講習会や見学会の実施について、ご意見・ご要望を期待しておりますので、担当の理事までお寄せください。

III. 建設局などの行事参加・協力

毎年実施される「道路施設等点検」、「河川愛護月間行事」などの関連行事につきましては、各担当部所との具体的な協議を踏まえて協力していきます。

「河川愛護月間行事」は毎年7月を中心に行われてきましたが、オリンピック・パラリンピック競技大会が1年延期となり、今年度の行事は具体的には決まっておりません。各行事が実施される場合には日程や内容、応援人数など早めに各班リーダー(会員)宛てにメールにて連絡させていただきますので、ご理解の上協力をお願いいたします。

次に、協力会員による「勝どき橋ミニツアー」の案内活動は、平成29年12月28日をもって勝どき橋長寿命化工事による約2年間の中断を余儀なくされましたが、令和元年度に工事が完了し、令和2年5月14日から再開することとし、建設局、道路整備保全公社、ボランティア協会の三者で実施協定を令和2年3月に締結しました。班体制は従来の体制を基本に別添の通りとしました。また、11月にはツアー

案内の研究を図るため研修会を開催します。

なお、ミニツアー中断期間中の取り組み「隅田川著名橋等ツアー」については好評のうちに令和2年1月23日をもって終了しました。

また、令和元年度より、建設局の要請により協力しています「東京 橋と土木展」及び「土木コレクション」につきまして、「川のパネル展」と同様の協力体制を組む予定にしています。日程等が決まり次第、会員の皆様にご連絡しますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

IV. その他協会業務など

購入希望者に「被服の購入助成」を行っています。被服には、夏用・冬用被服と防寒服があります。いずれも購入助成の対象になっていますので、希望者は事務局まで申し出てください。

「ヘルメットの購入」も行っていますが、こちらは、総合防災訓練に該当した事務所班の会員の方から順次支給していますので、今年度総合防災訓練に参加される会員で未だ支給されていない会員に支給いたします。

建設局が主催する防災ボランティア協会の会員に対する「感謝の会」が今年度も1月に行われる予定です。通常第3週の金曜日に開催されます。この会は、局幹部と当協会員とが相互に意見交換をしながら、防災ボランティア活動を向上させていく大事な会です。今年度も詳細が決まり次第お知らせしますので多くの会員の方の参加をお願いします。

「防災ボランティアニュース」は、当協会の活動状況を広く詳細に知っていただくため、今年度も4回発行する予定です。紙面の一層の充実を図るため、会員皆さんのアイデアと積極的な執筆を期待しております。

また、「東京都建設防災ボランティア協会掲示板」(<http://tokyo-adv.info/>)は、協会活動の概要のほか、活動記録も兼ねて第1号からの「防災ボランティアニュース」や協会活動の節目でまとめた記念誌、建設局で毎月発行される「けんせつ局報」等を掲載していますが、会員をはじめ関係者が活用しやすくなるよう充実・更新に努めてまいります。

具体的な活動計画

時 期	項 目	内 容
2 . 5 . ~	道路施設等点検	・ 前期、後期
2 . 5 . 13	第24回 定期総会	・ 元年度 事業報告・収支決算報告 ・ 2年度 事業計画（案）、収支予算（案） ・ 2年度 リーダー指名 その他
2 . 5 . 19	2年度 第1回 理事会 第1回リーダー会議	・ 2年度 各事業の説明 ・ 2年度 会員連絡網の作成 その他
2 . 5 .	第1回 砂防ボランティア 全国連絡協議会	・ 【於】砂防会館
2 . 6 . 3	砂防ボランティア全国の集い	・ 【於】福岡県福岡市 「アクロス福岡」
2 . 7 . 1~	河川愛護月間行事支援参加	
2 . 11 .	東京都・北区合同 総合防災訓練（震災対策）	・ 実施場所：北区中央公園周辺 他
2 . 11 .	施設見学会の開催	・ 建設局主要現場及び管理施設等視察会
2 . 11 .	勝どき橋橋脚内ツアー 案内研修会	・ 案内研修
2 . 11 .	第2回 砂防ボランティア 全国連絡協議会	・ 【於】砂防会館
元 12 .	砂防講習会の開催	・ 砂防ボランティア会員他全会員を対象
2 . 1 .	建設局主催「感謝の会」の開催	
2 . 2 .	建設局初動対応訓練	・ 各建設事務所
2 . 2 .	防災講習会の開催	・ 全会員を対象

時 期	項 目	説 明
2. 2.	会員登録事務	・全会員あて登録継続の有無について調査
2. 3.	ボランティア保険継続加入	・継続登録会員の保険料払込

<通年活動>

	機関紙の発行	・ 4回／年程度
	ホームページ	・ 逐次 更新
	リーダー会議の開催	・ 必要の都度開催 2回／年程度
	理事会の開催	・ 必要の都度開催 10回／年程度
	勝どき橋ミニツアー	・ 毎月第4木曜日